



南戸塚中だより

令和2年度 第9号
令和2年12月17日発行
学校長 赤堀 貴
電話 871-7611



2020年を振り返って

2020(令和2)年も残り僅かとなりました。今年、2020という数字は、東京オリンピック開催年ということで、ずっと輝かしく見える数字と感じていました。まさかこんな年になるとは……。新型コロナウィルスによって学校が3か月も臨時休業になり、オリンピックが予定通りできなくなり、マスクをほとんどの人が付けて暮らすようになるなど、想像もつきませんでした。未来は何が起こるか分かりませんが、本当にそう実感した年でした。私の記憶の中でかなり衝撃的だったことは、阪神淡路大震災(1995)、地下鉄サリン事件(1995)、アメリカ同時多発テロ(2001)、東日本大震災(2011)ですが、今年の新型コロナのことも強く記憶に残るでしょう。来年の今頃はどのようにでしょうか。マスクをしないで過ごしているのでしょうか。忘年会はできるのでしょうか。

クリスマスに向けての華やかな日々を特別な制限なく過ごし、皆が笑顔で新年を迎えられるようになっていくことを願う限りです。新型コロナに負けないよう、頑張ってください。

このひと月の学校の様子

11月27日(金)に、1年生は職業講話、2年生は日帰り遠足が行われました。裏面に様子を載せています。12月3日(木)から個人面談を行い、学校の様子など保護者とお話しすることができました。3年生にとっては、進路についての確認もある面談となりました。お忙しいところお時間を作っていただき、ご来校くださりありがとうございました。12月10日(木)には生徒会本部役員選挙が行われました。襷をかけて正門に立ち、登校時の生徒に呼びかけを行う選挙活動の姿は、微笑ましいものでした。本校では生徒会活動が活発で、全校で楽しめる数々の企画が実行されています。これまでの生徒会本部役員の皆さん、ありがとうございました。新役員の皆さんも、頑張ってください。

12月25日(金)まで学校に来ると、冬休みになります。冬休みも今年は1日短縮され、1月6日(水)から学校が始まります。感染予防のため、我慢が必要な日々ではありますが、お



いしいものを食べて、少しふっくらした元気な姿で新年も登校してください。楽しい冬休みを過ごしてください。

タイトル上のメッセージ

曲名は“*Happy Christmas*”です。この歌はビートルズでなく、メンバーの一人だったジョン・レノンの作品になります。が使わせてもらいました。クリスマスの時期になると必ず聞こえてくる名曲です。ジョン・レノン是世界中の平和、人々の幸福を願った歌を残しています。コロナ禍の続く年末となってしまいました。今はまさにこの歌詞の通りに願うばかりです。

1 学年 職業講話会

- ・職業講話では皆しっかりと話を聴くことができました。この職業講話を通して皆が職に就くうえで良い経験になったのではないかと思います。
- ・職業講話で僕が話を聞いた方々に共通していたことは、お客様を大切にしている心でした。僕はそれが一番格好いいと思えました。
- ・この職業講話を通して、職業についてはもちろん学校外の方との関わり方や礼儀を学ぶ事ができました。この経験を大切に、これからも学級委員を頑張っていきたいです。
- ・職業講話で仕事のイメージが変わりました。今まで仕事は大変なものだと思っていたけれど、自分の興味があることなどができたり、人のためになる仕事があることを知りました。
- ・大工さんの話と新聞記者の話の話を聞きました。実際に体験することができたり、会社の今を話してくれたので面白かったです。
- ・職業講話で色々なことに気付き、自分にも何かできることはないかを考えるきっかけになりました。とても良い時間だったと思います。
- ・JICAでは世界の厳しさや様々な国の問題について教えていただきました。
- ・伊藤園の方からは、会社の中でもいろいろな役目があり、それぞれ何をしているのか、何を目標にして仕事に取り組んでいるのかを教えていただきました。大工さんからは、作業で注意を払っていないと大きな怪我につながることや、一人前になるまでに約十年かかるなどの大変そうなことも聞きましたが、実際に墨を打っているのを見たり、木を削ってみたりしてとても楽しいと感じました。仕事とは好きでやるようなものではないと思っていましたが、二つのお話を聞いてイメージが変わり、私も将来、自分の好きな仕事に就きたいと思いました。

2 学年 小田原・足柄日帰り遠足

自然教室の代替として、11月27日（金）に行ってきました。場所はクラスごとに希望を募って、1・3組は足柄森林公園丸太の森へ、2・4・5組は小田原いこいの森（フォレストアドベンチャー・小田原）でした。

当日は天候が心配されましたが、最後まで雨は降らずに予定していた活動を行うことができました。生徒たちは神奈川の自然を十分に感じ、童心に戻ってとても楽しんでいました。そして最後のフィナーレは全員揃っての校庭での解団式。暗闇の中、線香花火に火をつけて、最後は打ち上げ花火を堪能し、帰路につきました。

コロナ禍の中、多くの人にご協力いただき無事に行うことができました。

ありがとうございました。

